FUJITSU

取扱説明書

ルームエアコン（家庭用）

室内ユニット	室外ユニット
AS-A225H	**AO-A225**
AS-A255H	**AO-A255**
AS-A285H	**AO-A285**
AS-A365H	**AO-A365**
AS-A405H	**AO-A405**
AS-A565H2	**AO-A5652**

- " 不在 ECO" ➡ 8 ページ
  ムダな電気代を抑えた運転を行う機能です。
- **ハイパワー運転** ➡ 8 ページ
  お部屋を素早く冷やしたり、暖めたりします。
- **電流カット** ➡ 8 ページ
  使用電流の上限を抑えます。

このたびは富士通ゼネラルルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。特に、**安全上のご注意**は必ず読んで正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに『保証書』、『据付説明書』とともに必ず保管してください。
据え付けや取りはずしには、専門技術が必要です。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

HFC 採用 エアコン　このエアコンは、地球のオゾン層を破壊しない冷媒 R32 を使用しています。

フロンの見える化

家庭用エアコン（冷媒 R32）には GWP（地球温暖化係数）が 675 のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

[冷媒の「見える化」表示について]
この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロン類の回収が必要です。＜廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。＞

保証書、据付説明書　別添

もくじ

ご使用の前に
- 安全上のご注意 …… 2
- 各部の名前と働き …… 4
- 運転前の準備 …… 4

運転のしかた
- 運転 …… 6
- 設定温度 …… 6
- 停止 …… 6
- 風量設定 …… 6
- 風向調節 …… 6
- スイング風向 …… 7
- おやすみタイマー …… 7
- 切タイマー・入タイマー・プログラムタイマー …… 7
- ハイパワー運転 …… 8
- 電流カット …… 8
- " 不在 ECO" …… 8
- 内部クリーン運転 …… 9
- 信号切換 …… 9
- 省エネファン …… 9
- 室外音ひかえめ機能 …… 9

お手入れ
- お手入れのしかた …… 10
- シーズン前後のお手入れ・点検整備 …… 11
- こんなこともできます …… 11

困ったときなど
- リモコンが使えないとき（応急運転）…… 12
- ご使用上の知識 …… 12
- 知っておいていただきたいこと …… 12
- 運転ランプ、タイマーランプが点滅するときは …… 13
- 故障かな？と思ったら …… 13
- 修理を依頼されるときは …… 14
- 仕様 …… 15
- 長期使用製品安全表示について …… 15
- 保証とアフターサービス …… 裏表紙

株式会社 富士通ゼネラル

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

絵表示の意味は次のとおりです。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。	⚠注意	取り扱いを誤った場合、軽傷を負うおそれまたは物的損害を生じるおそれがあるもの。

🛇	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

異常・故障時には

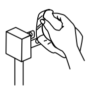
- **直ちに使用を中止する**
  （異常・故障のまま使用すると、感電や火災などの原因）
  〔異常・故障例〕
  - 電源コードや電源プラグが異常に熱い
  - 焦げ臭いにおいがする
  - 運転音が異常に大きい
  - ブレーカーが頻繁に落ちる
  - 室内ユニットから水漏れがする

  このようなときは、故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社コールセンターに点検修理をご相談ください。

電源コードや電源プラグは

- **改造や途中接続、延長コードの使用、ほかの電気機器とのタコ足配線はしない**
  （感電や火災の原因）
- **破損させたり、束ねたり、加熱したり、重い物を載せたり、引っ張ったり、加工したりしない**
  また、破損した場合は使用しない
  （感電や火災の原因）
- **電源プラグを抜いてエアコンの停止をしない**
  （感電や火災の原因）
- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  （感電の原因）

- **電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む**
  （接続不良による感電や火災の原因）
  ゆるみや傷みがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **定期的に電源プラグ・コンセントのホコリを取り除く**
  （湿気などで絶縁不良となり、火災の原因）



お取り扱い・修理は

- **指定冷媒（R32）以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない**
  （機器の故障や破裂、けがなどの原因）

- **エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する**
  冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認する
  （冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一、室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因）
- **修理はお買い上げの販売店または専門業者に依頼する**
  （感電や火災などの原因）

冷やしすぎない

- **長時間冷風を身体に当てたり冷やしすぎたりしない**
  （体調悪化や健康障害の原因）

室内・室外ユニットは

- **吹出口や吸込口に指や棒などを入れない**
  （内部でファンが高速回転していたり、エアフィルターが動作したりしているため、けがや故障の原因）

室内ユニットは

- **ぬれた手で本体のボタンを操作したりしない**
  （感電の原因）

- **内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または当社コールセンターに相談する**
  （樹脂部品の破損・水漏れなどの原因や、洗浄剤が電気部品やモーター、プラズマイオン発生器にかかり、故障や感電、火災の原因）

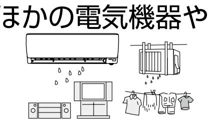
据え付け時は

- **据え付けや移設をする場合は、お買い上げの販売店または専門業者に相談する**
  （水漏れやけが、感電、火災の原因）
- **電源は必ず定格電圧でエアコン専用コンセントを使用する**
  （専用以外のコンセントを使用したり、ほかの電気機器と共用したりすると電源の容量が不足し、火災の原因）
- **漏電しゃ断器（ブレーカー）を取り付ける**
  （漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因）
- **アース（接地）を確実に行う**
  アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する
  （感電の原因）
  アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

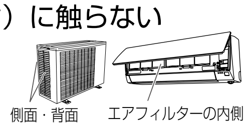
⚠注意

室内・室外ユニットは

- 室内・室外ユニットの下にほかの電気機器や家財などを置かない
  （水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因）



- 熱交換器（アルミフィン）に触らない
  （手を切る原因）
  特に、お手入れのときなどにご注意ください。

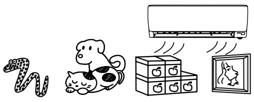


- 水洗いしない、花びんなど水の入った容器を載せない
  （内部に水が侵入して電気絶縁が悪くなり、故障や感電、火災の原因）

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
  （内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因）

室内ユニットは

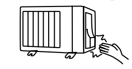
- 窓や戸を開けたままにするなど、高湿（80%以上）で長時間運転しない
  （室内ユニットに露が付き、滴下してほかの電気機器や家財などをぬらし、汚損や故障の原因）
- 安全器には正しいアンペアのヒューズ以外は使用しない
  （故障や火災の原因）
- 動植物に直接風を当てない
  （動植物に悪影響を及ぼす原因）
- この製品は、一般家庭を対象としたもので、犬や猫などの動物の飼育、植物の栽培、食品・精密機器・美術品の保存など特殊な用途には使用しない
  （動植物の正常な生育の障害、品質低下やエアコンの故障の原因）



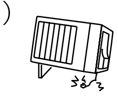
- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときはリモコンで運転を停止し、エアコンに触れない
  （感電の原因）
- 新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスがけ時には、エアコンを運転しない
  作業終了後は、エアコンを運転する前に十分な換気を行う
  （水漏れや露飛びの原因）
- エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない
  （転倒など、けがの原因）

室外ユニットは

- 接続バルブは、暖房運転時に熱くなるので触れない
  （やけどの原因）

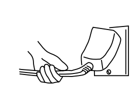


- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
  （落下、転倒などにより、けがの原因）
- 長期使用で傷んだままの架台（置き台）などで使用しない
  （エアコンの落下につながり、けがなどの原因）
  お買い上げの販売店にご相談ください。



電源プラグは

- 電源コードを引っ張って抜かない
  （芯線の一部が断線し、火災の原因）



燃焼器具と一緒に運転するときは

- エアコンの風が直接当たる場所に燃焼器具を置かない
  （燃焼器具の不完全燃焼や火災の原因）

- こまめに換気を行う
  （酸素不足の原因）

リモコン用乾電池の取り扱いは

- 乳幼児が誤って乾電池を飲み込まないように管理する
  乾電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

長期間ご使用にならない場合は

- 電源プラグを抜く
  （ホコリがたまると、火災の原因）
- 乾電池を取り出す
  （乾電池から漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入ったりすると、けがや失明の原因）
  乾電池から漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入ったりしたときは、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

エアコンを数シーズン使用した場合は

- 通常のお手入れとは別に点検整備を行う
  （室内ユニットの内部が汚れると、におい発生の原因）
  （除湿水の排水経路が詰まると、室内ユニットからの水漏れの原因）
  点検整備には専門の知識と技術が必要です。
  お買い上げの販売店にご相談ください。
  ➡ 11 ページ

据え付け時は

- 可燃性ガスが漏れるおそれのある所へは据え付けない
  （万一、ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火して火災の原因）

- ドレン（排水）ホースは、確実に排水するように配管する
  （排水経路が不確実な場合、室内ユニットから水漏れし、家財などをぬらす原因）

使用上のお願い

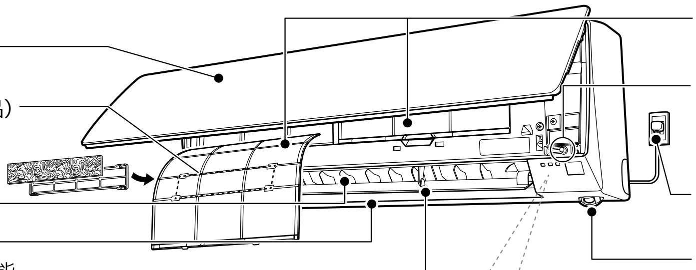
故障を防ぐために必ずお読みください。

- **エアフィルターを入れて運転してください。**
  入れないで運転すると機械が汚れ、故障の原因になります。
- **吸込口・吹出口をふさがないでください。**
  障害物があると性能が低下したり、正常な運転ができなかったりして、故障の原因になります。
- **エアコンのそばにストーブなどを置かないでください。**
  熱の影響で室内ユニットが変形することがあります。
- **揮発性・可燃性のものは使わないでください。**
  アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などで拭いたり、室内ユニットの近くで液状殺虫剤、ヘアスプレーを使用したりすると、破損や故障の原因になります。
- **室外ユニットの周辺はキレイに保ち、物などを置かないようにしてください。**
  落ち葉などがあると、小動物や虫などが侵入して、内部の電気部品に触れると、故障の原因になります。

各部の名前と働き

正しくお使いいただくために、各部の名前と位置を確認してください。

室内ユニット



吸込グリル ➡ 10 ページ

空気清浄フィルター（別売品）（左右 2 枚）➡ 10･11 ページ

左右風向板 ➡ 6 ページ

銘板（下面）
- 形名や製造年、エアコンの能力などが記載されています。

エアフィルター（左右 2 枚）➡ 10･11 ページ
- ホコリやゴミが内部に入るのを防ぎます。

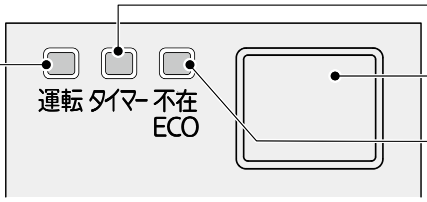
応急運転ボタン ➡ 12 ページ
- 吸込グリルを開けて操作します。
- リモコンが使えないときなど、応急運転をするためのボタンです。

電源プラグ ➡ 5 ページ

人感センサー ➡ 5･9 ページ

上下風向板 ➡ 6 ページ

■本体表示部



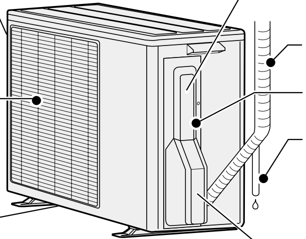
運転ランプ（緑）➡ 6 ページ
- 運転中に点灯します。
- 暖房運転時の自動霜取り運転中 ➡ 12 ページ、内部クリーン運転中 ➡ 9 ページ におそい点滅をします。

タイマーランプ（橙）➡ 7 ページ
- タイマー動作中に点灯します。

リモコン受信部 ➡ 5 ページ
- リモコンからの信号を受信するところです。

" 不在 ECO" ランプ（緑）➡ 5･8 ページ
- " 不在 ECO" オートオフで停止すると点灯します。

室外ユニット



吸込口（背面、側面）
- 熱交換器（アルミフィン）に触らないように注意してください。

吹出口
- 運転モードにより、温風または冷風が吹き出します。

排水口（底面）
- 暖房運転時には水が出ます。

（形名によって、形状や大きさが異なります。）

アース接続用ネジ（電装カバーの内側）

配管と接続電線

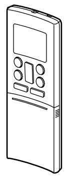
電装カバー

ドレンホース
- 室内ユニットで除湿した水を排水します。

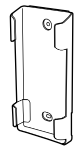
接続バルブ（電装カバーの内側）

付属品

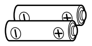
リモコン（1 個）



リモコンホルダー（1 個）➡ 11 ページ



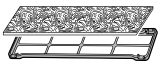
単 4 形乾電池（2 本）➡ 4 ページ



リモコンホルダー取付け用ネジ（2 本）➡ 11 ページ

別売品

空気清浄フィルターセットAPS-03L（2組）（初回購入用：空気清浄フィルター、フィルター取付枠）➡ 10 ページ



空気清浄フィルターAPS-08L（2 枚）（交換用）➡ 10 ページ

お願い

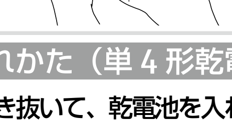
- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。破損の原因になります。

運転前の準備

カバーの開閉のしかた

開け方

カバーの両端を持って、矢印の方向に静かに引いて開ける。無理な力をかけない。



閉じ方

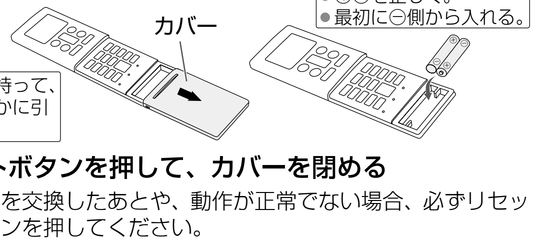
「パチッ」と音がするまで閉じる。

乾電池の入れかた（単 4 形乾電池：2 本）

1 カバーを引き抜いて、乾電池を入れる

- ⊕⊖を正しく。
- 最初に⊖側から入れる。

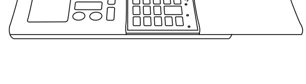
カバーの両端を持って、矢印の方向に静かに引いて開ける。



2 リセットボタンを押して、カバーを閉める

- 乾電池を交換したあとや、動作が正常でない場合、必ずリセットボタンを押してください。

- ボールペンなどをまっすぐに立てて軽く押す。



斜めに押したり、強く押し込んだりしない。

お知らせ

- 乾電池を交換したり、リセットボタンを押したりすると、リモコンの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

お願い

- 乾電池は、単 4 形乾電池を使用してください。
- 新旧、異種の乾電池を混用しないでください。また、充電式乾電池などは使用しないでください。誤動作することがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してください。
  - 入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入ったりした場合は、けがや失明の原因になることがあります。
  - 取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

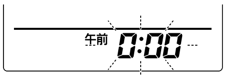
乾電池の寿命について

- 乾電池の寿命は、ご使用の頻度にもよりますが、約 1 年間です。次の場合は、乾電池を交換しリセットボタンを押してください。
  - エアコンに近づかないと受信しない場合
  - リモコンが正しく動作しない場合
  - リモコンの表示部がうすくなり、文字が見にくくなった場合
- 付属の乾電池は、最初にお使いになるために用意しているもので、1 年未満で消耗することがあります。

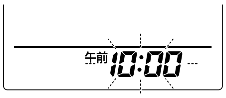
現在時刻の合わせかた

1 **カバーを開けて、［メニュー］を押す**

2 **［△］または［▽］を押して、現在時刻を点滅させ、［確定］を押す**



3 **［△］または［▽］を押して、時刻を合わせ、［確定］を押す**



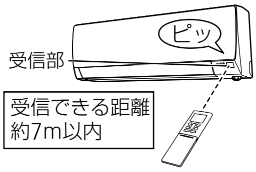
（午前10：00に設定した場合）

［△］ボタン…時刻を進めるとき
［▽］ボタン…時刻を戻すとき
- 1 回押すと 1 分変わり、押し続けると 10 分ずつ変わります。

4 **［メニュー］を押して、カバーを閉める**

- 現在時刻表示の点滅が止まります。

リモコンを操作するとき

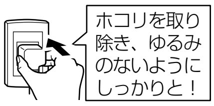


- リモコンは、受信部に向けて正しく操作してください。
- 本体がリモコンからの信号を正しく受けると受信音が鳴ります。（受信音が鳴らない場合は、再度リモコン操作を行ってください。）
- リモコンと受信部との間にカーテンや壁などがあると信号が届きません。
- 受信部に強い光が当たると、エアコンが正しく動作しないことがあります。直射日光をさえぎり、また照明器具や薄型テレビの画面を受信部から離してください。
- 電子式瞬時点灯方式（インバーター方式など）の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。その場合は、販売店にご相談ください。
- 当社エアコンを 2 台同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンで信号設定を切り換えて混信を防ぐことができます。➡ 9 ページ

室内ユニットの準備をする

電源プラグをコンセントに差し込み、1 分間待つ

A225H、A255H、A285H、A365H	単相 100V 15A
A405H	単相 100V 20A
A565H2	単相 200V 15A

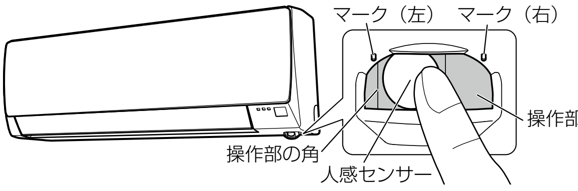


人感センサーの設定　　お買い上げ時の設定：中央

- 据え付け時や移設時には、必ず設定してください。設定を行わないと正しく運転できない場合があります。
- 運転中に設定はできません。

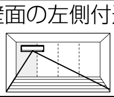
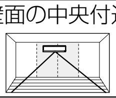
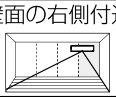
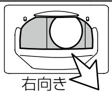
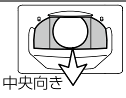
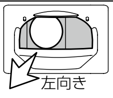
1 **人感センサーの向きを合わせる**

- 室内ユニットの据え付け位置に合わせて、人感センサーがお部屋の全体を検知できるように、操作部を指で押して検知方向を合わせてください。（操作部の角をマークに合わせてください。）



※ 可動範囲：左右約 20°　検知範囲：約 100°

検知方向と据付入りの選択の目安

室内ユニットの中心の据付位置	壁面の左側付近 	壁面の中央付近 	壁面の右側付近 
人感センサーの向き	 右向き	 中央向き	 左向き

お願い

- 人感センサー部を強く押さないでください。故障の原因になります。
- 吹き出した風が人感センサーに当たると、人の動きを検知できないことがあります。吹出口付近に物を置かないでください。

2 **人感センサーの検知状態を確認する**

①停止中に、［スイング］を約 5 秒間長押しします。
- 室内ユニットが信号を受信すると、受信音が鳴ります。
- 運転ランプ（緑）が約 1 秒間点滅し、人感センサーのテストモードに入ります。

②人感センサーの検知状態を確認します。
- 人感センサーが人の動きを検知すると " 不在 ECO" ランプ（緑）が点滅します。室内を移動し、検知範囲を確認してください。
- 検知距離：室内ユニットの正面で約 7m
- お部屋の温度が 30℃以上のときは、人感センサーの検知反応が鈍くなる場合があります。

③「停止」を押して、テストモードを終了する
- 室内ユニットが信号を受信すると、受信音が鳴ります。
- テストモードが解除されると運転ランプ（緑）が約 1 秒間点滅します。（運転停止状態になります。）

運転について

冷房運転
- お部屋の温度が設定温度に近づくと、ムダな運転を抑えるために、室内ファンがときどき止まることがあります（省エネファン）。室内ファンを止めたくないときは、省エネファンの設定を「切」にしてお使いください。➡ 9 ページ
- お部屋の温度より低い温度に設定しないと冷房運転になりません。

暖房運転
- 暖房運転を開始してから約 3 ～ 5 分間はごく弱い風で運転し、その後設定風量になります。これは、室内ユニットの内部が暖まってから温風が吹き出すようになっているためです。
- 外気温が低いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するため、自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は運転ランプ（緑）がおそい点滅をし、暖房運転を一時的に停止します。➡ 12 ページ
- 運転開始時はスタート機能が動作します。➡ 12 ページ
- お部屋の温度より高い温度に設定しないと暖房運転になりません。

除湿運転
- 除湿優先運転となりますので、お部屋の温度がお好みの温度まで下がらないことがあります。また、除湿運転でお部屋を暖めることはできません。
- 除湿運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。
- お部屋の温度より低い温度に設定しないと除湿運転になりません。
- 除湿運転には通常の「除湿」と「ひかえめ除湿」の 2 種類があります。お好みに合わせて、運転内容を変更することができます。お買い上げ時は、通常の「除湿」になっています。
- ひかえめ除湿
お部屋の温度が設定温度に近づくと、通常の除湿よりも冷えを抑えながら除湿を行います。（通常の除湿よりも除湿量は少なくなります。）

自動運転
- そのときのお部屋の温度に合わせて次のように運転の種類と設定温度（標準温度）を選び、運転します。

お部屋の温度	運転の種類	標準温度
30℃以上	冷房	27℃
27℃～30℃	冷房	26℃
24℃～27℃	除湿	23℃
22℃～24℃	監視運転（送風）	
22℃未満	暖房	23℃

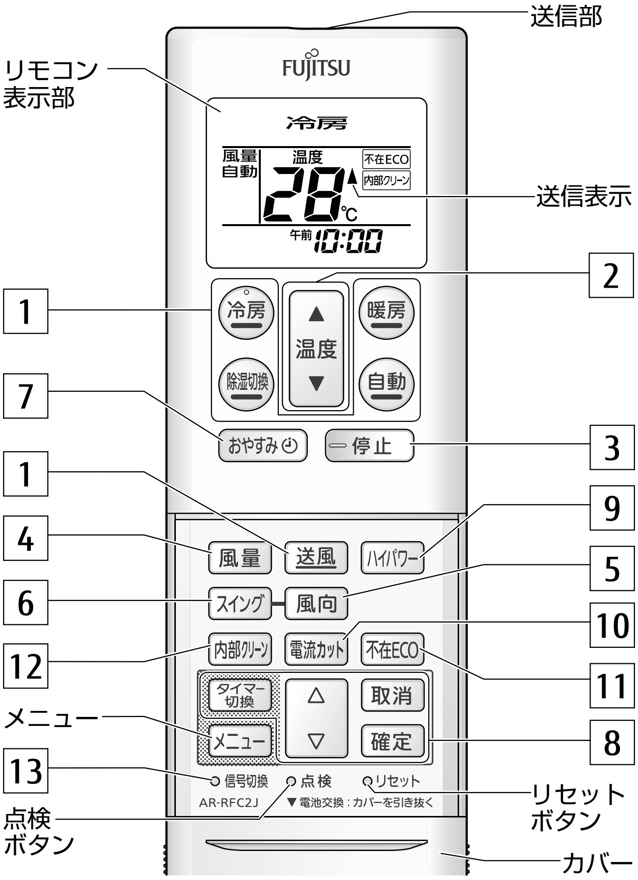
※ 自動運転で運転を開始したときは、運転の種類を選ぶため、1 分間ごく弱い風で送風運転を行います。

- 監視運転になるとごく弱い風で送風運転を継続し、お部屋の温度が 22℃未満に変化すると暖房運転に、24℃以上に変化すると除湿運転に自動的に切り換わります。
- 自動運転を停止したあと、2 時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。
- 自動運転の内容がお好みに合わないときは、手動運転（冷房·暖房·除湿・送風運転）でお使いください。

送風運転
- お部屋の空気を循環させたいときや、風に当たりたいときなどにお使いください。

運転のしかた

リモコン



お願い

- リモコンは、直射日光や暖房器具などの熱の影響のない所へ置いてください。
- リモコンに強い衝撃を与えたり、水などをかけたりしないでください。

1 運転

冷房 暖房 除湿切換 自動 送風 のいずれか、

お好みの運転モードボタンを押す

- 本体の運転ランプ（緑）が点灯します。
- 除湿切換 を押すごとに、「除湿」と「ひかえめ除湿」を切り換えることができます。➡ 5 ページ

2 設定温度

運転中に ▲温度▼ を押して、温度を変える

- 押すごとに温度が 1℃ずつ変わります。
- 送風運転、内部クリーン運転時は温度調節することはできません。

設定温度の範囲

- 自動運転…………「標準温度」に対して 2℃高め、2℃低めの範囲
- 冷房、除湿運転…18 ～ 30℃
- 暖房運転…………16 ～ 30℃

お知らせ

- お部屋の温度が設定温度に近いと、冷房・除湿・暖房運転になりません。

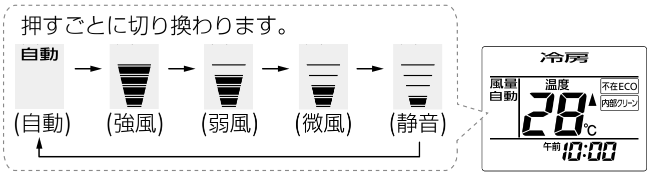
3 停止

停止 を押す

- 本体の運転ランプ（緑）が消灯、またはおそい点滅（内部クリーン運転 ➡ 9 ページ、OFF 時除霜 ➡ 12 ページ）をします。

4 風量設定

運転中に 風量 を押して、風量を選ぶ



- 除湿運転時は、風量の変更はできません。
- 自動運転で除湿・監視運転（送風）が選ばれたときは、風量設定が表示されますが、風量の変更はできません。

風量自動について

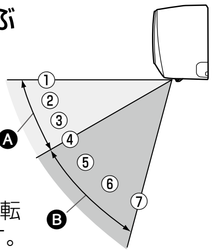
- 設定温度とお部屋の温度の差が大きいと強めの風で運転し、差が小さくなると徐々に弱めの風で運転します。
- 冷房運転時は、お部屋の温度が設定した温度に近づくとムダな運転を抑えるために、室内ファンがときどき止まることがあります（省エネファン ➡ 9 ページ）。
- 送風運転時は、弱めの風で運転します。

5 風向調節

■ 上下風向の調節

運転中に 風向 を押して、上下風向を選ぶ

①⇄②⇄③⇄④⇄⑤⇄⑥⇄⑦



おすすめの風向位置

Ⓐ 冷房・除湿運転…①②③④
Ⓑ 暖房運転…………④⑤⑥⑦

- 冷房・除湿運転時に⑤⑥⑦で 30 分以上運転を続けると、自動的に④の風向になります。

上下風向の調節について

- 使い始めや、運転モードを変更すると、冷房や暖房など運転の種類に合わせて、標準風向に自動的に設定されます。

  標準風向
  - 冷房・除湿・送風運転：①
  - 暖房運転：A225H/A255H は⑦、A285H/A365H/A405H/A565H2 は⑥
- 暖房運転開始時または霜取り運転中 ➡ 12 ページ で、吹き出す風の温度が低いときは、風が身体に当たらないように一時的に①となります。
- 自動運転の監視運転中 ➡ 5 ページ は①となり、風向の調節はできません。

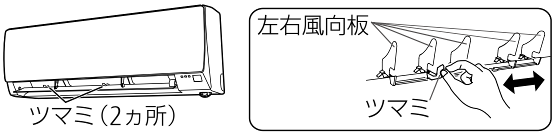
お願い

- 操作は、運転を開始し上下風向板が停止してから行ってください。
- 上下風向板は、必ずリモコンの 風向 で操作してください。手で無理に動かすと、正しく動かなくなることがあります。そのときは、いったん運転を停止すると、その後正常に戻ります。
- 冷房や除湿運転時、上下風向板を長時間⑤⑥⑦にしないでください。吹出口付近に露が付き水滴が落ちることがあります。

■ 左右風向の調節

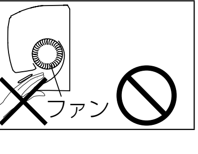
左右風向板のツマミを手で持って調節する

- 左右風向板の角度が固定される位置まで動かします。



⚠ 警告

- **運転中は吹出口に指や棒を入れない**
  内部でファンが高速回転しているので、けがや故障の原因になります。



6 スイング風向

運転中に、[スイング] を押す

- リモコンにスイング表示「**スイング**」が点灯します。

■ スイング風向を解除する ➡ もう一度、[スイング] を押す

- リモコンのスイング表示「**スイング**」が消灯します。
- スイング風向設定前の風向に戻ります。

スイング風向について

- 冷房や暖房など運転の種類に合わせて、スイングします。（風向位置の番号は、上下風向調節を参照。➡ 6 ページ）
  - 冷房・除湿運転時：①⇔④
  - 暖房運転時：④⇔⑦
  - 送風運転時：スイング風向設定前の風向位置により①⇔④か④⇔⑦のどちらかの範囲になります。
- エアコンから風が出ていないときや、ごく弱い風で運転しているときには、スイングが一時的に止まることがあります。
- スイング風向設定中に [風向] を押すと、スイング風向が解除され、スイング風向設定前の風向に戻ります。

7 おやすみタイマー

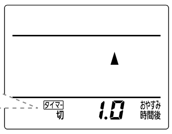
おやすみ中、冷やしすぎや暖めすぎのないように時間の経過とともにお部屋の温度をコントロールします。設定した時間がたつと停止します。

[おやすみ⏻] を押して、タイマー時間を選ぶ

- 本体のタイマーランプ（橙）が点灯します。

押すごとに切り換わります。

0.5（30分後）→ 1.0（1時間後）→ 2.0（2時間後）→ 3.0（3時間後）→ 5.0（5時間後）→ 7.0（7時間後）→ 9.0（9時間後）→ 現在時刻表示（タイマー取り消し）→ 0.5



- 停止中におやすみタイマーを設定すると、運転を開始します。

■ タイマーを取り消す ➡ カバーを開けて、[取消] を押す

- 本体のタイマーランプ（橙）が消灯します。

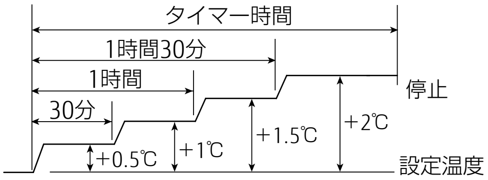
■ タイマー動作中に運転を停止する ➡ [停止] を押す

- 本体のタイマーランプ（橙）と運転ランプ（緑）が消灯します。

おやすみタイマーについて

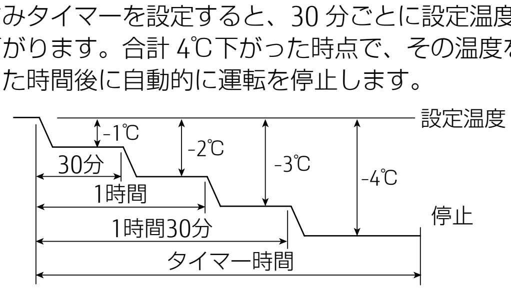
冷房運転のとき

おやすみタイマーを設定すると、30 分ごとに設定温度が 0.5℃ずつ上がります。合計 2℃上がった時点で、その温度を保ち、設定した時間後に自動的に運転を停止します。



暖房運転のとき

おやすみタイマーを設定すると、30 分ごとに設定温度が 1℃ずつ下がります。合計 4℃下がった時点で、その温度を保ち、設定した時間後に自動的に運転を停止します。



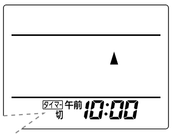
8 切タイマー・入タイマー・プログラムタイマー

■ 切タイマー・入タイマーを設定する

1 運転中に、[タイマー切換] を押して、切タイマーまたは入タイマーを選ぶ

押すごとに切り換わります。

タイマー切（切タイマー）→ タイマー入（入タイマー）→ タイマー←切 タイマー入→（プログラムタイマー）→ タイマー切



2 [△/▽] を押して、タイマー時刻を設定する

[△] ボタン…時刻が進む
[▽] ボタン…時刻が戻る

3 [確定] を押す

- 本体のタイマーランプ（橙）が点灯し、タイマーが設定されます。

お知らせ

- 入タイマーの場合は、本体の運転ランプ（緑）が消灯して停止します。

入タイマーについて

- 設定した時刻にお部屋が快適な温度になるように、夏は暑いほど、冬は寒いほど早めに運転を開始します。
  - 冷房・除湿運転…20 ～ 10 分前
  - 暖房運転…………45 ～ 10 分前
  - 送風運転…………設定した時刻

■ プログラムタイマーを設定する

1 「切タイマー・入タイマーを設定する」の手順で切時刻と入時刻を設定する

2 [タイマー切換] を押して、「←切」または「入→」を選ぶ

3 [確定] を押す

- 本体のタイマーランプ（橙）が点灯し、切・入プログラムタイマーが設定されます。
- 「切タイマー」と「入タイマー」の時刻を交互に表示したあと、先に動作するタイマー時刻表示になり、切・入プログラムタイマーが働きます。

お知らせ

- 入タイマーが先に動作する場合は、本体の運転ランプ（緑）が消灯して停止します。
- 切タイマーと入タイマーを組み合わせた運転を 1 回だけ行います。（入←切または入→切のどちらか 1 回）
- 切タイマーと入タイマーの設定時刻のうち現在時刻に近いタイマーが先に動作します。動作する順序は、リモコンに矢印で表示されます（「入←切」または「入→切」）。
- 現在時刻から 24 時間を越えた時刻でのプログラムタイマー設定はできません。

■ タイマーを取り消す ➡ [取消] を押す

- 本体のタイマーランプ（橙）が消灯します。
（入タイマー動作中は、本体の運転ランプ（緑）が点灯して運転を開始します。）

■ タイマー動作中に運転を停止する ➡ [停止] を押す

- 切タイマー動作中は、本体のタイマーランプ（橙）と運転ランプ（緑）が消灯して運転を停止します。
入タイマー動作中は、本体のタイマーランプ（橙）が消灯します。

■ 切タイマー・入タイマーのタイマー時刻を変更する

「切タイマー・入タイマーを設定する」の手順を行う

運転のしかた

■ プログラムタイマーのタイマー時刻を確認する

［タイマー切換］を押してプログラムタイマーを選ぶ

- 約 5 秒間タイマー時刻を表示します。

■ プログラムタイマーのタイマー時刻を変更する

■「プログラムタイマーを設定する」の手順を行う

9 ハイパワー運転

最大パワーで運転します。すばやく冷やしたり、暖めたいときにお使いください。

運転中に［ハイパワー］を押す

■ ハイパワー運転をやめる ➡ もう一度、［ハイパワー］を押す

ハイパワー運転について

ハイパワー運転は、お部屋の温度や運転時間により自動で解除します。

冷房・除湿運転のとき

- お部屋の温度が設定温度より 1℃低くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから 60 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。ただし、ハイパワー運転を設定してから 6 分間は自動で解除しません。

暖房運転のとき

- お部屋の温度が設定温度より 2℃高くなった場合、またはハイパワー運転を設定してから 60 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。ただし、ハイパワー運転を設定してから 15 分間は自動で解除しません。

送風運転のとき

- ハイパワー運転を設定してから 15 分経過した場合はハイパワー運転を自動で解除します。

お知らせ

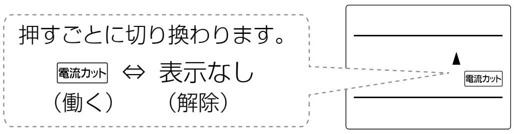
- ハイパワー運転中の風向と風量は自動設定されます。風向がお好みに合わないときは、［風向］で変更することができます。
- 自動運転時の監視運転中 ➡ 5 ページ は、［ハイパワー］を押しても運転状態は変化しません。
- 電流カットや室外音ひかえめ機能を設定している場合は、その機能の運転内容の範囲内での最大パワーで運転します。

10 電流カット

ほかの電気機器をよく使う時間などに、使用電流の上限を抑えることができます。ブレーカー落ちが心配なときなどに役立ちます。

■ 電流カットを働かせる／解除する

［電流カット］を押す



- 電流カットを設定すると、次回運転時も同じ設定で運転をします。

お知らせ

- 電流カットを設定すると、暖まり（冷え）がおそくなる場合や設定温度に到達しない場合があります。このときは、電流カットを解除してください。

電流カットについて

- 冷房・暖房運転時に使用電流の上限をおよそ 1/2 下げた運転をします。（ただし、自動霜取り運転時 ➡ 12 ページ、外気温が高い（40℃以上）ときおよび室外ユニットが運転開始後約 80 秒間は、エアコン保護のため使用電流が高くなる場合があります。）

11 " 不在 ECO"　お買い上げ時の設定：オートセーブ

お部屋に人がいない状態が続いたら、設定温度を自動で控えめに制御したり、停止・休止したりして、ムダな電気代を抑えた運転を行ます。

オートセーブの運転内容について

- お部屋に人がいないと検知した状態が約 10 分以上続くと、設定温度を自動で控えめにします。（お部屋に人が戻ってきたことを人感センサーが検知すると、自動で元の設定温度に戻ります。）

運転モード	運転内容（人がいない状態が続いたら）
冷房運転	設定温度を最大約 2℃上げます。
暖房運転	設定温度を最大約 4℃下げます。
除湿運転	除湿能力を抑えた運転にします。
自動運転	自動で選択された運転モード（冷房･除湿･暖房）に対する " 不在 ECO" が動作します。
送風運転	設定風量を 1 段下げます。

オートオフ 1H（約 1 時間）／オートオフ 3H（約 3 時間）の運転内容について

- お部屋に人がいないと検知した状態が約 10 分以上続くと、設定温度を自動で控えめにします。さらに人がいないと判断した状態が約 1 時間以上（または約 3 時間以上）続くと、本体から『ピーピーピー』とお知らせし、約 1 分後に自動で運転を停止します。
- 停止すると、本体の運転ランプ（緑）が消灯し、" 不在 ECO" ランプ（緑）が点灯します。
- 切タイマー ➡ 7 ページ との併用時は、時間の早いほうが優先されます。

お知らせ

- 自動で運転が停止するまでに人がいると検知した場合、元の運転に戻り、再度お部屋の状態を判断します。
- 停止後は、お部屋に人が戻ってきてもエアコンは自動で復帰しませんので、リモコンで運転を開始してください。
- お部屋に人がいないと検知して設定温度を控えめにした運転は、" 不在 ECO"（オートセーブ）と同じ内容となります。
- 乳児やご病気の方がお部屋にいる場合は、「オートセーブ」でご使用いただくことをおすすめします。（「オートオフ」では、人の動きが少ないと人がいないと判断し、エアコンを停止することがあるため。）
- おやすみタイマー ➡ 7 ページ との併用時は、おやすみタイマーが優先されます。

" 不在 ECO"（オートセーブ）ON/OFF 時の 1 時間における消費電力量について

《比較条件》AS-A225H において、当社環境試験室 6 畳。

暖房運転安定時、外気 7℃、設定温度 20℃、風量強風

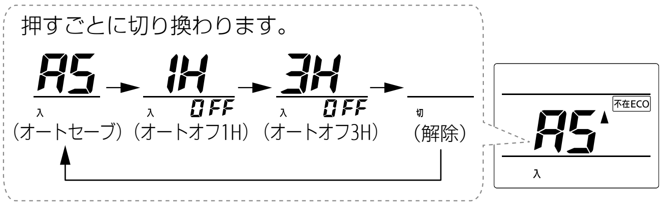
- " 不在 ECO" オートセーブ ON 時約 129Wh、
- " 不在 ECO" オートセーブ OFF 時約 203Wh。

冷房運転安定時、外気 35℃、設定温度 28℃、風量強風

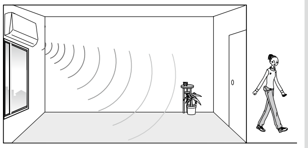
- " 不在 ECO" オートセーブ ON 時約 124Wh、
- " 不在 ECO" オートセーブ OFF 時約 172Wh。

■ " 不在 ECO" の運転内容を変更する／解除する

［不在ECO］を押して、おこのみの設定を選ぶ



人感センサーについて



- 人感センサーの検知内容
  人感センサーはお部屋に人がいるかいないかを検知します。
- 人感センサーの検知範囲
  室内ユニットの前方にいる人の検知を行います。検知範囲を確認したい場合は、人感センサーの設定 ➡ 5 ページ を参照してください。
- 人感センサーは、人の発する赤外線が変化したことを検知するため、正しい検知をしない場合があります。

人がいるのに「いない」と検知してしまう場合
- お部屋の温度が高く、人の体温との温度差が小さいとき。（夏場でお部屋の温度が 30℃以上あるときなど。）
- 人がいても、長時間じっとしていて動きがないとき。
- ソファーや家具の陰に人が隠れてしまっている、ガラス越しに人がいる場合など。
- 極端な厚着をしていたり、背を向けたりしているとき。

人がいないのに「いる」と検知してしまう場合
- お部屋に犬や猫がいて、動き回っているとき。
- 風でカーテンや植物の葉がゆれているとき。
- ほかの電気機器などが動いているとき。
- 運転開始からお部屋の温度が安定するまでの間などで、短時間に温度が大きく変化しているとき。

12 内部クリーン運転　お買い上げ時の設定：自動で働く

冷房·除湿運転停止後に、室内ユニット内部（熱交換器、送風ファン、送風路）を乾燥させ、カビや雑菌を発生しにくくします。

知っておいていただきたいこと
- 冷房・除湿運転を約 10 分以上行うと、室内ユニット内部が結露します。内部クリーン運転は、この結露をとるために行います。
- お買い上げ時は、冷房・除湿運転停止後に、内部クリーン運転が自動で働く設定になっています。
- 内部クリーン運転は、約 90 分間運転したあとに自動的に停止します。
- 内部クリーン運転は、送風運転と微弱暖房運転を行いますので、室内の温度・湿度が若干上昇することがあります。
  自動で内部クリーン運転を動作させたくない場合は、リモコンで内部クリーン運転の設定を取り消してください。
- 内部クリーン運転中は運転ランプ（緑）がおそく点滅します。

■ 内部クリーン運転を途中で停止する

［停止］を押す

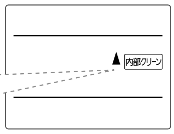
- 本体の運転ランプ（緑）が消灯します。

■ 内部クリーン運転が自動で働く設定を解除する

運転中または停止中に、［内部クリーン］を押す

- 内部クリーン運転を自動で働く設定に戻すときは、もう一度［内部クリーン］を押してください。

押すごとに切り換わります。
内部クリーン ⇔ 表示なし
（自動で働く）（解除）



お知らせ
- 次のような場合は内部クリーン運転が働きません。
  - 切タイマーやおやすみタイマーによる停止時
  - 室外ユニットの運転時間の合計が 10 分未満のとき
- 内部クリーン運転は、ホコリやすでに発生したカビや雑菌を除去する働きはありません。
- リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押したりすると、内部クリーン運転が働く設定になります。
- 室内ユニットの熱交換器（アルミフィン）がホコリで汚れてくると、内部クリーン運転中ににおいが発生することがあります（点検整備 ➡ 11 ページ）。

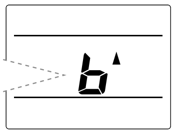
13 信号切換　お買い上げ時の設定：A

当社エアコンを 2 台同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンで信号設定（「A」、「b」）を切り換えて、混信を防ぐことができます。

※ お買い上げ時は、室内ユニット、リモコンともに「A」に信号設定されています。

停止中にリモコンを受信部に近づけ、信号切換ボタンを押して「b」を選ぶ

押すごとに切り換わります。
A ⇔ b



- 「b」（または「A」）の設定と同時に本体の受信音を確認してください。
- もう一方の室内ユニットが受信しないように注意してください。

お知らせ
- リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押したりすると、リモコンの信号設定は「A」になります。再度、信号設定を切り換えてください。

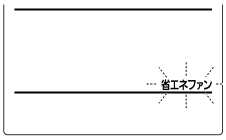
省エネファン　お買い上げ時の設定：入

設定温度に近づくと室内ファンを停止させ、ムダな運転を抑えます。

■ 省エネファンを解除する

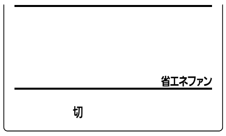
1 ［メニュー］**を押す**

2 ［△］**または**［▽］**を押して、省エネファンを点滅させ、**［確定］**を押す**



3 ［△］**または**［▽］**を押して、切を選び、**［確定］**を押す**

- 「切」（または「入」）の設定と同時に本体の受信音を確認してください。



（切に設定した場合）

4 ［メニュー］**を押す。**

お知らせ
- 冷房・除湿運転時の風量自動では、お部屋の湿気戻りを抑えるため、省エネファンが常に働きます。
- 省エネファンは、冷房運転、除湿運転、自動運転で冷房および除湿が選択された場合以外は動作しません。

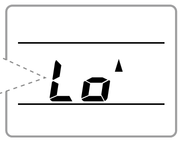
室外音ひかえめ機能　お買い上げ時の設定：標準（Sd）

暖房時の能力を抑えて室外音をひかえめにします。

■ 室外音ひかえめ機能の設定

停止中に［温度 ▼］（設定温度ボタン）を約 5 秒間長押しする

長押しするごとに切り換わります。
Sd ⇔ Lo
（標準）（ひかえめ）



- 設定と同時に受信音を確認してください。

お知らせ
- 室外音ひかえめ機能を「Lo」に設定したときは、最大能力を抑えるため、お部屋が暖まるまで時間がかかる場合があります。
- お部屋の温度が設定温度に近いときなどは、室外音ひかえめ機能を「Lo」に設定しても、運転音が下がらない場合があります。

お手入れのしかた

こまめなお手入れがエアコンを長持ちさせ、冷・暖房効果を高めます。

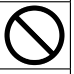
お願い

- お手入れの前に、必ずリモコンで停止し、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

- **お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く**
  内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になることがあります。

- **お手入れのときは不安定な台に乗らない**
  転倒などによるけがの原因になることがあります。



- **吸込グリルの取り付けは確実に行う**
  開閉作業中の吸込グリル落下に注意！
  取り付けに不備があると吸込グリルが落下し、けがの原因になることがあります。

- **エアフィルターを取りはずしたときに内部の熱交換器（アルミフィン）に触らない**
  手を切る原因になることがあります。

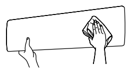
お手入れの方法

お願い

- 40℃以上の温水は使わないでください。変形、変色することがあります。
- アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などでふかないでください。製品を傷めることがあります。

■ 吸込グリル（汚れが気になったら）

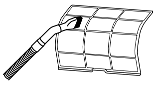
①水洗いをするか、水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく。
②柔らかい布でからぶきする。



■ エアフィルター（2 週間に 1 度）

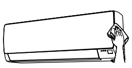
※ お手入れをするときにホコリが落下することがあるので、下に新聞紙などを敷いてお手入れを行ってください。

①ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いします。
②水洗いのあとは日陰でよく乾かします。



■ 本体・上下風向板（汚れが気になったら）

①水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふきます。
②柔らかい布でからぶきします。



■ 人感センサー（汚れが気になったら）

柔らかい布でからぶきします。

お願い

- 人感センサー部を強く押したり、隙間に棒などを入れたりしないでください。故障の原因になります。
- 人感センサーの向きが変わると、人の検知ができにくくなることがあります。向きを変えないでください。

■ 空気清浄フィルター（別売品）（6 ヵ月に 1 度）

※ 3 年を目安に交換（6 ヵ月に 1 度お手入れした場合）

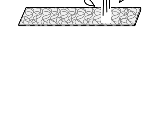
- 初回は①空気清浄フィルターセットをご購入し、以後は②交換用空気清浄フィルターをご購入ください。

①空気清浄フィルターセット（2 組）（APS-03L）	空気清浄フィルター	空気清浄フィルター取付枠
②交換用空気清浄フィルター（2 枚）（APS-08L）	空気清浄フィルター	

- 空気清浄フィルターの保管は高温・多湿を避け、開封後はなるべく早くご使用ください。
- 別売品は、お買い上げの販売店でお求めください。

①水かぬるま湯で押し洗いします。
  - 汚れがひどい場合は、薄めた台所用洗剤（中性）で押し洗いしてください。

②流水ですすぎます。
③日陰でよく乾かします。



お願い

- こすったり、もみ洗いしたりしないでください。空気清浄効果が損なわれることがあります。

空気清浄フィルター※1 について（抗菌空清フィルター）

- 空気中のカビや雑菌、においをフィルターがキャッチします。フィルターに含まれる成分が、キャッチしたカビや雑菌の繁殖を抑制※2 します。

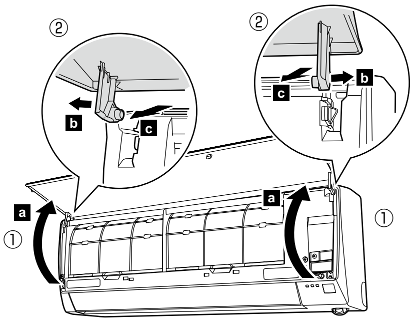
※ 1：タバコの有害物質（一酸化炭素など）は、除去できません。また、常時発生し続けるにおい成分（建材臭・ペット臭など）は、すべて除去できるわけではありません。
※ 2：【試験結果】99%以上抑制（24 時間後）
【試験機関】（有）環境衛生検査センター
【試験方法】フィルム密着法（JIS Z 2801 抗菌試験に準じて実施）
【試験番号】〔カビ〕09BI-1125-1、〔細菌〕09BI-1113-1
（試験は、カビ 1 種類、細菌 2 種類で実施）

部品の取りはずしかた・取り付けかた

■ 吸込グリル

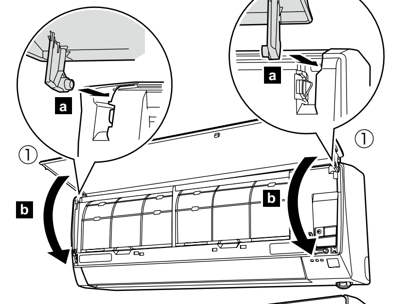
取りはずしかた

①矢印 a の方向に吸込グリルを開きます。
②吸込グリルの左右の取付軸を外側（矢印 b の方向）にそっと押し広げながら、矢印 c の方向に吸込グリルを取りはずします。



取り付けかた

①吸込グリルを水平に支えながら、左右の取付軸をパネル上部の軸受へ矢印 a の方向に取り付けます。それぞれの軸がきちんとはまるように、カチッとなるまで押します。その後、吸込グリルを矢印 b の方向に閉じます。
② 4 ヵ所を押し、吸込グリルを確実に閉じます。

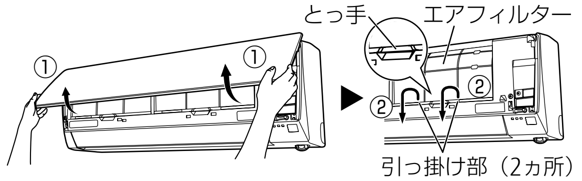


■ エアフィルター

取りはずしかた

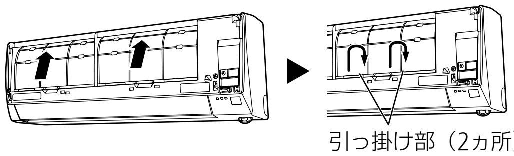
※ 取りはずすときにホコリが落下することがあるので、下に新聞紙などを敷いてお手入れを行ってください。

①吸込グリルの下部両端に手を掛け、引っ掛かるところまで開きます。（手を離しても吸込グリルは開いたままとなります。）
②エアフィルターのとっ手を持って持ち上げ、下部の引っ掛け部（2 ヵ所）をはずし、引き出します。



取り付けかた

①エアフィルターをパネルに沿わせて止まるところまで差し込み、
下部の引っ掛け部（2 ヵ所）をパネルの穴へはめ込みます。



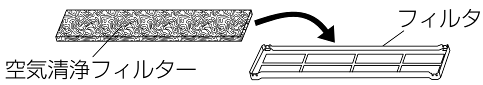
（上の図は説明のため、吸込グリルが付いていません。）

②吸込グリルを閉めます。
（お手入れ終了時参照➡ 11 ページ）

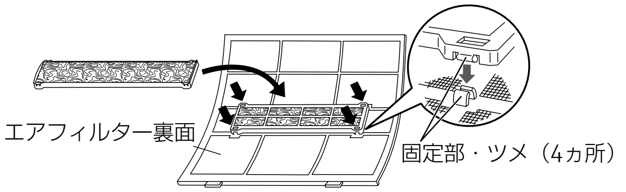
■ 空気清浄フィルター（別売品）➡ 10 ページ

空気清浄フィルターの取り付けかた

①吸込グリルを開けて、エアフィルター（2 枚）を取りはずします。
②空気清浄フィルターをフィルター取付枠の中へ入れます。



③フィルター取付枠をエアフィルター裏面に取り付け、両端固定部をツメ（4 ヵ所）にはめ込みます。



④エアフィルター（2 枚）を取り付け、吸込グリルを閉めます。

空気清浄フィルターの交換のしかた

①吸込グリルを開けて、エアフィルター（2 枚）を取りはずします。
②「空気清浄フィルターの取り付けかた②③」と逆の手順で空気清浄フィルターを取りはずします。
③「空気清浄フィルターの取り付けかた②③」と同じ手順で空気清浄フィルターを取りつけます。
④エアフィルター（2 枚）を取り付け、吸込グリルを閉めます。

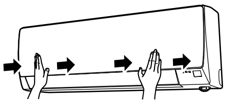
■ お手入れ終了時

吸込グリルを閉める

吸込グリル下側の両端・中央部（4 ヵ所）を押して閉めます。

お願い

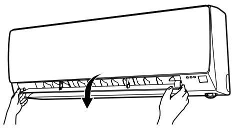
- 吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。



上下風向板の開けかた、閉めかた

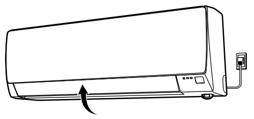
開けかた

上下風向板の両端を持ってゆっくり開けます。無理に開けると、上下風向板が破損したり内部の部品が故障したりするおそれがあります。



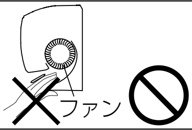
閉めかた

お手入れ終了後、電源プラグを差し込むと、上下風向板は自動で閉まります。上下風向板が動いているときは触らないでください。



⚠警告

- **運転中は吹出口に指や棒を入れない**
  内部でファンが高速回転しているので、けがや故障の原因になります。



シーズン前後のお手入れ・点検整備

シーズン後のお手入れ

①晴れた日に半日ほど送風運転 ➡ 6 ページ をして室内ユニット内部をよく乾燥させます。
②運転を停止し、電源プラグを抜きます。
- プラグにホコリがたまると、火災の原因になることがあります。

③リモコンの乾電池を取り出します。
- 入れたまま放置すると、乾電池から液が漏れる場合があります。漏れた液が皮膚に付いたり、目や口に入ったりした場合は、けがや失明の原因になることがあります。
- 取り出した乾電池は、乳幼児が飲み込まないように管理してください。

シーズン前のお手入れ

《準備》電源プラグを抜く。

①室内・室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認します。
②ドレン（排水）ホースの排水口がふさがれていないか確認します。
③アース線が断線していたり、はずれたりしていないか確認します。
- アースが不確実な場合、感電や火災の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

④リモコンに乾電池を入れます。 ➡ 4 ページ
⑤電源プラグを差し込みます。
- 電源プラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

点検整備

- ご使用状態によって変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になると、内部が汚れてにおいが発生したり、性能が低下したりすることがあります。ふだんのお手入れとは別に点検整備・クリーニング（有料）をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠警告

- **室内ユニット内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または当社コールセンターに相談する**
  誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部品の破損や水漏れなどの原因になります。また、
  洗浄剤が電気部品やモーター、人感センサーにかかると、故障や感電、火災の原因になります。

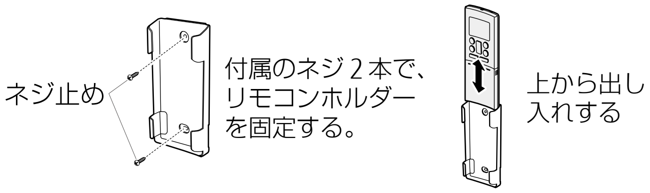
⚠注意

- **通常のお手入れとは別に点検整備を行う**
  点検整備を行わないと、室内ユニット内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。
  点検整備（有料）はお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなこともできます

■ リモコンホルダーを使用する

- 柱や壁などにリモコンを取り付けておくことができます。

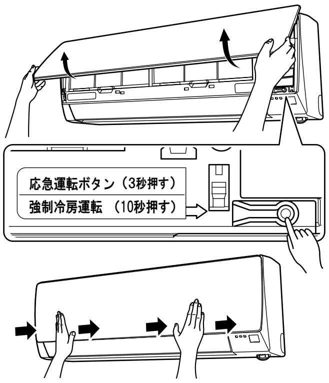


リモコンが使えないとき 応急運転

電池が切れたときや、リモコンをなくしたときなどに、本体のボタンを使って応急運転することができます。

お知らせ

- 「自動運転」➡ 5 ページ と同じ内容の運転となります。風量は「自動」、風向は「標準風向」、温度は「標準温度」で運転されます。



1 吸込グリルを開ける
- 吸込グリルの下部両端に手を掛け、引っ掛かるところまで開きます。（手を離しても吸込グリルは開いたままとなります。）

2 応急運転ボタンを約 3 秒間押し続ける
- 本体の運転ランプ（緑）が点灯します。
- 応急運転を開始します。

3 吸込グリルを閉める
- 吸込グリル下側の両端・中央部（4 ヵ所）を押して閉めます。

■ 停止するとき

もう一度、応急運転ボタンを約 3 秒間押し続ける
- 本体の運転ランプ（緑）が消灯します。
- 応急運転を停止します。

お願い

- 停止中に、応急運転ボタンを約 10 秒間押し続けないでください。約 10 秒間押し続けると、エアコンの据え付け・移設時に専門業者が行う強制冷房運転になり、運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が同時に点滅します。（お部屋の温度に関係なく冷房運転を行います。）ふだんは使用しないでください。停止するときは、応急運転ボタンを約 3 秒間押し続けてください。

ご使用上の知識

運転と性能について

暖房能力
- このエアコンは、インバーターの働きにより、外気温が低下すると圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖房能力が不足する場合にはほかの暖房器具との併用をおすすめします。

スタート機能
- 暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約 1 時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの設定温度より約 2℃高めで運転します。（1 時間を経過したら、リモコンの設定どおりの温度に戻ります。）

自動霜取り運転
- 外気温が低く湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付き、暖房能力が低下します。このようなときはマイコンにより、霜取り運転が始まり、暖房がいったん止まります。（室内・外ファンが停止します。）元の運転に戻るまでに約 4 ～ 15 分程度の時間がかかります。霜取り運転中は運転ランプ（緑）がおそい点滅をします。
- OFF 時除霜
  暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行います。このとき室内ユニットの運転ランプ（緑）がおそい点滅をし、室外ユニットだけが数分間運転したあとに止まります。次回の運転時には、霜なし状態で暖房をスタートさせる快適機能です。

温度・湿度の範囲について

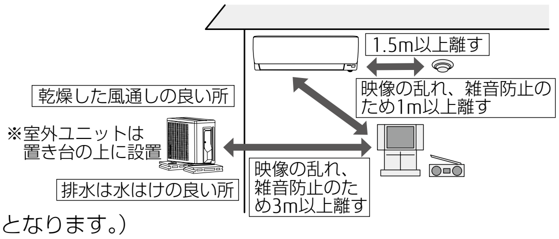
- ご使用になれる温度・湿度の範囲は、次の表のとおりです。

冷房運転 除湿運転	外気温　約 21 ～ 43℃ 室内の湿度　約 80%以下 高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。
暖房運転	外気温　約 24℃以下

- 左記使用範囲より高い温度で運転すると、自動保護装置が働き、運転を停止することがあります。また、冷房・除湿運転の場合、左記使用範囲より低い温度で運転すると、熱交換器が凍り、水漏れなど故障の原因になることがあります。
- エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿または送風以外の目的にご使用にならないでください。

知っておいていただきたいこと

■ **据え付け上のお願い（移設工事には、必要な実費がかかります。）**



- **特殊な場所での据え付けは避けてください。**
  - 海浜地区など塩分の多い場所
  - 温泉地帯など硫化ガスの発生する場所
  - 機械油が多い所
  - 油煙、蒸気、チリ、ホコリ、腐食性ガスの排出される所
  - 動物の尿がかかったり、アンモニアが発生したりする所
  - 小動物や虫などのすみかになるような所
  - 積雪により室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれる場所（防雪の処理が必要となります。）
- **室内・室外ユニットからの排水は、隣家などの迷惑にならないように水はけの良い所にしてください。**
  暖房運転のときには、室外ユニットから水が出ます。また冷房・除湿運転のときには、接続バルブに水が付き室外ユニットから流れ出すことがあります。
- **室内ユニットおよびリモコンは、テレビやラジオから 1m 以上離してください。**
  また、電源は必ずエアコン専用のコンセントをお使いください。
  テレビやラジオに映像の乱れや雑音が入る場合があります。
- **室内ユニットの吹出口は、火災警報器から 1.5m 以上離してください。**

■ **騒音にもご配慮を**

- 据え付けに当たっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や冷風、騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中異音がする場合などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

運転ランプ、タイマーランプが点滅するときは

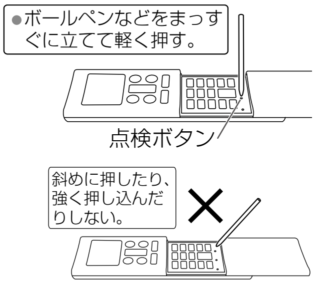
運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）の両方が点滅、またはタイマーランプ（橙）が点滅しているときは、点検・修理が必要です。次の手順に従って該当するサービスコードを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。➡裏表紙

※ 運転ランプ（緑）のみがおそい点滅をしているときは、自動霜取り運転または内部クリーン運転を行っています。故障ではありません。➡ 9・12ページ

※ 運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅しているときは、停電などによりいったん電源が切れています。故障ではありません。➡ 13ページ

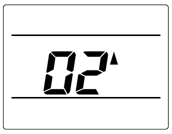
サービスコードを確認する（点検モード）

1 カバーを開けて、点検ボタンを押す



2 本体の受信音が「ピピピピピッ」と鳴るまで [△] を押し続け、該当するサービスコードを確認する

- [△] を押し続ける間、サービスコードの番号が変わっていきます。
- サービスコードの番号が変わるたびに、「ピッ」と本体の受信音が鳴ります。
- 該当するサービスコードになると、「ピピピピピッ」と鳴ります。また、本体表示部のすべてのランプが点滅します。
- 該当するサービスコードを過ぎた場合は、[▽] を 1 回ずつ押して戻ってください。



お知らせ

▸ サービスコードが「00」のときに「ピピピピピッ」となった場合は、該当するサービスコードはありません。

3 [停止] を押す

- 点検前の表示に戻ります。

故障かな？と思ったら

	こんなときは		原因と対処法
ランプが点滅する	運転ランプ（緑）がおそい点滅をする（自動霜取り運転・内部クリーン運転）	故障ではありません	暖房運転時、外気温が低く湿度が高い場合、室外ユニットに霜が付きます。その霜を溶かすために、自動霜取り運転をしています。 ⇒ 4 ～ 15 分程度お待ちください。➡ 12ページ
			暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動霜取り運転を行ってから停止します。（OFF 時除霜） ⇒ 数分間運転したあとに自動的に停止します。➡ 12ページ
			冷房・除湿運転時（自動運転時 ➡ 5ページ を含む）室外ユニットの運転時間の合計が 10 分を超えてから停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。 ⇒ 約 90 分運転したあとに自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。➡ 9ページ
	運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅する		運転中に停電などによりいったん電源が切れると、交互点滅します。 ⇒ 再度リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。
	運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）の両方が点滅、またはタイマーランプ（橙）が点滅をする	点検・修理が必要です	点検・修理が必要です。 ⇒ サービスコードを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。➡ 13ページ
運転しない・停止しない	すぐ運転しない	故障ではありません	運転停止後すぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、室外ユニットは約 3 分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。 ⇒ 3 分程度お待ちください。
	暖房運転を停止しても室外ユニットが停止しない		暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ（緑）がおそい点滅をします（OFF 時除霜）。 ⇒ 数分間運転したあとに自動的に停止します。➡ 12ページ
	冷房・除湿運転を停止してもエアコンが停止しない		冷房・除湿運転時（自動運転時 ➡ 5ページ を含む）室外ユニットの運転時間の合計が 10 分を超えてから停止すると、自動的に内部クリーン運転を行ってから停止します。このとき、運転ランプ（緑）がおそい点滅をします。 ⇒ 約 90 分運転したあとに自動的に停止します。内部クリーン運転を働かせたくない場合は、設定を取り消してください。➡ 9ページ
	運転しない・途中で止まる	ご確認ください	● タイマーが働いていませんか。➡ 7ページ
			● 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ● 配電盤のブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ● 漏電しゃ断器が働いていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● "不在 ECO"（オートオフ）を設定していませんか。➡ 8ページ
風が弱い・止まる	暖房運転を開始したとき風が弱い	故障ではありません	エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。 ⇒ 3 ～ 5 分程度お待ちください。➡ 5ページ
	暖房運転のとき風が弱い		お部屋の温度が設定温度より高くなると、室外ユニットが停止するとともに室内ユニットはごく弱い風で運転します。 ⇒ お部屋を暖めたいときは、設定温度をお部屋の温度より高くしてください。➡ 6ページ
	暖房運転のとき風が止まる		運転ランプ（緑）がおそい点滅をしているときは、自動霜取り運転をしています。 ⇒ 4 ～ 15 分程度お待ちください。➡ 12ページ

分類	こんなときは	区分	原因と対処法
風が弱い・止まる	除湿運転のとき風が弱い・止まる	故障ではありません	除湿運転のときは、ごく弱い風で運転します。お部屋の湿度調整のために室内ファンが止まることがあります。➡ 5 ページ
	冷房運転のとき風が止まる		室外ユニットの運転よりも遅れて室内ファンが運転を開始したり、室外ユニット停止時に室内ファンを停止したりすることがあります。これは、省エネファンが働いているためです。 ⇒ 室内ファンを止めたくないときは、省エネファンを取り消してください。 （風量自動時は取り消すことはできません。）➡ 9 ページ
	自動運転のとき風が弱い		監視運転になるとごく弱い風で運転します。➡ 5 ページ
冷えない・暖まらない	よく冷えない・よく暖まらない	ご確認ください	● 温度調節のしかたが間違っていませんか。➡ 6 ページ
			● エアフィルターや空気清浄フィルター（別売品）が汚れていませんか。 ● エアコンの吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ● お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ● 冷房運転のとき、日光がお部屋に差し込んでいたり、お部屋の熱源や在室人数が多すぎたりしていませんか。
			● 除湿運転になっていませんか。➡ 5･6 ページ
			● 電流カットを設定していませんか。➡ 8 ページ
			● 風量が「微風」または「静音」になっていませんか。➡ 6 ページ
			● お部屋や屋外の温度・湿度が使用範囲外ではありませんか。➡ 12 ページ
			● 室外音ひかえめ機能が「入」になっていませんか。➡ 9 ページ
	設定温度にならない		● 電流カットを設定していませんか。➡ 8 ページ ● " 不在 ECO" を設定していませんか。➡ 8 ページ ● 室外音ひかえめ機能が「入」になっていませんか。➡ 9 ページ
	設定温度より高くなる	故障ではありません	暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約 1 時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの設定温度より約 2℃高めまで運転します。（スタート機能） ⇒ 約 1 時間後にリモコンの設定どおりの温度に戻ります。➡ 12 ページ
	湿度が下がらない		お部屋や屋外の状況によっては湿度が下がらないことがあります。（お部屋や屋外の湿気が多いとき、お部屋の温度が低いときなど。） ⇒ 設定温度をお部屋の温度より低くしてお使いください。➡ 6 ページ
機能が働かない	風量が切り換わらない	ご確認ください	● 除湿運転になっていませんか。➡ 6 ページ
	リモコンを操作しても運転しない・リモコンの操作と異なる運転をする		● リモコンの乾電池が消耗していませんか。➡ 4 ページ ● 乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。➡ 4 ページ ● リモコンの混信を防ぐ設定になっていませんか。⇒再度、設定してください。➡ 9 ページ
	" 不在 ECO"（オートオフ）で不在なのに停止しない		● " 不在 ECO"（オートセーブ）になっていませんか。➡ 8 ページ ● 人がいないのに「いる」と検知してしまう場合があります。➡ 9 ページ ● " 不在 ECO"（オートオフ）で停止したあとに、内部クリーン運転が働く場合があります。➡ 9 ページ
音がする	運転中や運転停止直後、水の流れるような音がする（シュルシュル、ザーザーなど）	故障ではありません	エアコン内部の液（冷媒）が流れる音です。
	「ピシッ」という音がする		温度変化により、樹脂部品などがわずかに伸縮するために発生する音です。
	暖房運転中に「ブシュー」という音がする		自動霜取り運転が働いたときに発生する音です。➡ 12 ページ
	「ポコポコ」という音がする		高層住宅や高気密住宅などで換気扇を使用したときや、外に強い風が吹いているときに、ドレンホース内に空気が流れる音です。 ⇒ 対応部品（別売品）を用意しておりますので、当社コールセンターにご相談ください。➡裏表紙
霧・湯気が出る	冷房・除湿運転中に室内ユニットの吹出口から霧（煙のように見える）が出る	故障ではありません	室内ユニットから吹き出した冷風でお部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためです。
	暖房運転中に室外ユニットのファンが停止し、湯気が出る		自動霜取り運転で溶けた水や湯気が出てくるためです。➡ 12 ページ
水が出る	暖房運転中に室外ユニットから水が出る	故障ではありません	自動霜取り運転で溶けた水や冷えた熱交換器についた水が、流れ出ます。➡ 12 ページ
	冷房・除湿運転中に室外ユニットから水が出る		冷えた接続バルブに水が付き、流れ出ます。
その他	風がにおう	故障ではありません	室内ユニット内部に吸着したお部屋のにおい（壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみこんでいるにおい）やタバコのにおいなどが出てくるためです。 ⇒ 異常ではありませんが、気になる場合はお買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。➡裏表紙
	運転中に誤動作する	ご確認ください	● 雷やカー無線などにより誤動作する場合があります。誤動作した場合は、一度電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込み、リモコンで運転を開始してください。 ただし、落雷のおそれがあるときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
	停電したとき		● 運転中に停電したときは、すべての運転が停止します。（タイマー設定も取り消されます。） 運転を再開する場合は、再度リモコンで運転しなおしてください。 ● 運転中に停電などにより、いったん電源が切れると、運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅します。リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」➡ 13 ～ 14 ページ をお調べになり、それでもなお具合の悪いときは、点検・修理が必要です。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。➡裏表紙

仕様

このエアコンの仕様は以下のとおりです。

項目			単位						
形名		室内		AS-A225H	AS-A255H	AS-A285H	AS-A365H	AS-A405H	AS-A565H2
形名		室外		AO-A225	AO-A255	AO-A285	AO-A365	AO-A405	AO-A5652
種類				冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）					
電源				単相 100V　50/60Hz					単相 200V　50/60Hz
冷房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		㎡	15	17	19	25	28	39
冷房面積の目安	木造南向き和室		㎡	10	11	13	16	18	25
暖房面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室		㎡	10	13	16	19	23	30
暖房面積の目安	木造南向き和室		㎡	8	10	13	15	18	24
冷房	能力		kW	2.2（0.9 ～ 2.7）	2.5（0.9 ～ 3.0）	2.8（0.9 ～ 3.4）	3.6（0.8 ～ 3.7）	4.0（0.9 ～ 4.3）	5.6（0.7 ～ 5.8）
冷房	消費電力		W	555（170 ～ 800）	630（140 ～ 800）	710（140 ～ 800）	1,130（140～1,160）	1,170（150～1,400）	2,070（140～2,200）
冷房	運転電流		A	6.5	7.4	8.4	11.6	12.1	10.5
冷房	運転音（音響パワーレベル）	室内	dB	54	57	58	58	58	60
冷房	運転音（音響パワーレベル）	室外	dB	56	57	58	60	61	63
暖房	能力		kW	2.2（0.9 ～ 3.9）	2.8（0.9 ～ 4.4）	3.6（0.9 ～ 4.8）	4.2（0.8 ～ 5.2）	5.0（0.9 ～ 6.3）	6.7（0.7 ～ 8.6）
暖房	消費電力		W	465（160～1,175）	630（120～1,235）	860（120～1,355）	1,200（120～1,500）	1,380（140～2,000）	1,900（120～2,770）
暖房	運転電流（最大）		A	5.5（13.5）	7.4（15.0）	10.1（15.0）	12.4（15.0）	14.2（20.0）	9.6（15.0）
暖房	運転音（音響パワーレベル）	室内	dB	57	57	60	61	61	61
暖房	運転音（音響パワーレベル）	室外	dB	54	55	57	61	60	62
通年エネルギー消費効率（APF）				5.8	5.7	5.7	5.2	5.0	5.0
	JIS C 9612 : 2005			5.8	5.8	5.8	5.2	5.0	5.0
	区分名			A	A	A	C	C	F
外形寸法（高さ×幅×奥行）		室内	cm	28.0（29.3）× 79.0 × 20.6　（）内は人感センサー部含む					
外形寸法（高さ×幅×奥行）		室外	cm	53.5 × 66.3 × 29.3			54.0 × 79.0 × 29.0		62.0 × 79.0 × 29.0
製品重量（総質量）		室内	kg	7.5					8.0
製品重量（総質量）		室外	kg	21	22	24	26	32	36
付属品				リモコン（1 個）、単 4 形乾電池（2 本）、リモコンホルダー（1 個）、リモコンホルダー取付け用ネジ（2 本）					

- この仕様の数値は 50Hz、60Hz 共通です。
- 電気特性、性能については JIS C 9612 : 2013（日本工業規格）に基づいた数値です。
- 運転音は室内ユニットを強風運転した場合と、室外ユニットを定格能力で運転した場合の数値です。
- 運転音は試験室での測定値ですので、実際に据え付けた状態での運転音は周囲環境により異なります。

※ リモコンで停止したときの消費電力は、0.04W〔日本電機工業会自主基準による待機時消費電力測定値「0.0W」を示す〕です。
また、タイマーを設定しているとき・" 不在 ECO"（オートオフ）で停止したとき・自動運転を停止後約 2 時間の消費電力は約 1.0W です。

「不在 ECO」「ひとりでに eco」は、株式会社富士通ゼネラルの登録商標または商標です。
本取扱説明書に記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

長期使用製品安全表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板の中に行っています。

【製造年】（室内ユニット本体の銘板の中に西暦 4 桁で表示してあります。）

⚠	**※【設計上の標準使用期間】10 年** 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、右の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件　JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz または 60Hz
	室内温度	冷房：27℃（乾球温度）、暖房：20℃（乾球温度）
	室内湿度	冷房：47%（湿球温度 19℃）、 暖房：59%（湿球温度 15℃）
	室外温度	冷房：35℃（乾球温度）、暖房：7℃（乾球温度）
	室外湿度	冷房：40%（湿球温度 24℃）、 暖房：87%（湿球温度 6℃）
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1 年間の使用日数	東京モデル 冷房：6 月 2 日から 9 月 21 日までの 112 日間、 暖房：10 月 28 日から 4 月 14 日までの 169 日間
	1 日の使用時間	冷房：9 時間 / 日、暖房：7 時間 / 日
	1 年間の使用時間	冷房：1,008 時間 / 年、暖房：1,183 時間 / 年

廃棄時のご注意

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合に、収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は必ず販売店からお受け取りください。
- 販売店名、お買い上げ年月日などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保管してください。
- 保証期間
  お買い上げ日から冷媒回路については 5 年間、
  その他の部分については 1 年間。

保証期間中は

- 保証書の規定にしたがって、販売店が修理をさせていただきます。（保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求される場合があります。）

保証期間経過後は

- 診断をして修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
  （出張診断のみでも料金がかかることがあります。）

  修理料金の仕組み
  - 技術料…診断・修理・調整・点検などの費用です。
  - 部品代…修理に使用した部品および補助材料代です。
  - 出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 10 年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」➡ 13 ～ 14 ページ をお調べになり、それでもなお具合の悪いときは、運転を停止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ご連絡いただきたい内容
  - 形名…本体下面の銘板 ➡ 4 ページ に記載
  - 故障状態…できるだけ詳しく
  - お買い上げ年月日…保証書に書いてあります。
  - お名前、ご住所（付近の目印なども）
  - 電話番号
  - 訪問ご希望日…ご都合の悪い日も

コールセンター

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品などでお困りの場合は、当社コールセンターへご相談ください。

修理のご依頼を集中してお受けします。

フリーダイヤル® **0120-089-888**
FAX 0120-070-220
（フリーダイヤル）

受付時間（年中無休）
平日…9：00 ～ 19：00
土・日・祝・当社休業日…9：00 ～ 18：00

フリーダイヤルは、IP 電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。
☎ **044-861- 7700**（代）

技術のご相談を集中してお受けします。

ナビダイヤル® **0570-089-333**
FAX 0120-070-247
（フリーダイヤル）

受付時間（年中無休）
9：00 ～ 18：00

ナビダイヤルは、PHS および IP 電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。
☎ **044 -857- 3000**（代）

- ナビダイヤルの通話料は、全国一律です（公衆電話を除く）。また、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

インターネット…修理受付、技術相談についてお受けします。
URL　http://www.fujitsu-general.com/jp/support/

〒 213-8502 川崎市高津区末長 3 丁目 3 番 17 号

愛情点検	このような症状はありませんか？	長年ご使用のエアコンの点検を！	その他の点検項目
		● 電源コードやプラグが異常に熱い。 ● 電源プラグが変色している。 ● 焦げ臭いにおいがする。 ● ブレーカーが頻繁に落ちる。 ● 架台（置き台）や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんだりしている。 ● 室内ユニットから水漏れがする。	● 電源コードに破れがある。 ● 運転音が異常に大きい。 ● 運転スイッチやボタンの操作が不確実。 ● その他の異常や故障がある。
ご使用の中止	このようなときは、故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社コールセンターに点検修理をご相談ください。		

※ エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 10 年です。

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ日、販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
	TEL

株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502　川崎市高津区末長3丁目3番17号

9332946147-01